

寺 報

龍正寺

日なた 208 号

笑
顔
日
延



<令和 7 年 9 月>

宝 龍 会
護 持 会

令和七年秋 季

南無妙法蓮華經

彼岸会追善供養

宝雲山龍正寺

住職一言

お盆も過ぎ、九月に入りました、暦の上では秋ですが、
残暑が強烈ですね、お身体を充分気を付けて下さい。
九月はお彼岸です、20日が入り、23日が中日、26日明け
お盆に出来た、供養をお彼岸に供養いたしましょう
お盆に供養いたしても、彼岸で供養される事は、私たちに
おいて大切な事です、当山では9月23日秋季彼岸法事を
いたします、御参拝下さい。

御先祖様の供養される事は上七代、下七代までの障也
がもらえます、家庭の中に笑顔が生まれます、御主人様御先祖、
また奥様の御先祖様、それぞれの供養も大切です、供養は
御先祖様に感謝する事でもあります、佛様、御先祖様は
私たちを つねに見守って下さっています、私たちは
佛様、御先祖様から授かった命です、感謝して大切に
して障也になり、笑顔のある毎を送りましょう。
合掌

南無妙法蓮華經

— 今年の夏 —

暑い日が続いています。皆様、今年の夏は、どんな思い出ができましたか？

私は、特にどこかへ出かける事もなく、淡々と過ぎた夏休みでした。今までの中でこんなに心を動かされて夏休みは久しぶりじゃないかと思う程の感動があった夏でした。

ご存知の方も多いかと思いますが、高校野球、甲子園での岐阜県の活躍です。甲子園の初府を手にしたのは母校である県岐阜商。私の息子も、今県岐阜商の3年生です。もともとスポーツ観戦は好きなので、色々なスポーツを見ている。甲子園はこれまで初戦で敗退する事が多かったもので、あまり期待せずに見ていました。息子も応援に行っていたので、テレビに映らないかなあ... と思いつつ（笑）

諦めずに、明るく、笑顔で戦う姿に、どんどんのめり込んでいきました。県岐阜商の卒業生は、他校に比べて母校愛の強い方が多いように思います。野球がきっかけで、同窓会が開かれていたり、会えば甲子園の話を盛り上がり、何十年も前に卒業した方でも寄付したり

現地に応援に行ったりして、バスト4の試合は
応援席が一杯だったのを覚えています。

普段の生活の中でも、出身校が同じだと分かると
話はずんで、すぐに距離が縮まるような気がします。

このような人と人とのつながり、温かい気持ちって、とても
素敵ですよね！

選手達の頑張りはもちろん、応援席の様子にも
感動しました。素敵な思い出をありがとうと伝えたい
です。

飢鬼は恒河を火と見る「曾谷入道殿御返事」

八月の日蓮宗カレンダーの聖語…ものの見方…(聖語解説)には
私達の心が物に飢えた飢鬼の状態だとカンジス川の
水も火に見えてしまいますよ。」という譬え。

心の状態が安定していないと物事を偏った見方しか
出来なくなる。「正解依存症」という言葉があります。自分なりの
の「正解」を見つけると、それを疑う事が出来なくなり、他人に
も自分の正解を押し付けて、自分なりの「正解」以外は、
受け付ける事が出来ない状態になることだそうです。

人はそれぞれの環境や生き方で考え方、価値観は違います。
他人同志はもちろん、親・家族でも同様です。譬え同じ環境
で育っていても、物の見方・考え方違い決して同じ「正解」が
出るわけではありません。それは…日常生活の様々な出来
事も色々な角度から見る事で、相手の考え方、価値観や多様性
を認める豊かな心がうまれる…とありました。

正しいと思っていた自分なりの考え方が、ある角度からだけで
物事を考え、それを正しいと押しつける事は傲慢にもなっ
てしまいます。

自分と相反する事柄でも、しっかり人の話を聞く。
すぐに否定するのではなく、違う角度で物事を考えて
みる。すると、"心に余裕を持つ事ができ、多様な考え方
が出来ました。そしてよりよい人間関係と穏やかな
生活を送れます。日々の生活の中、色々な角度で物事
を見つめたいと思います。

9月のカレンダー「生死を離るる身とならんと思ひて候」

人生の目的 ... 「妙法比丘尼御返事」

9月は 生命について考えてみたいと思います。

..... 南無妙法蓮華経

猛暑日のきびしいあつさが続きましたか
9月を迎えまして 曼珠沙華の花があが
やかに咲く頃の秋の入口となりましたか
あつかった夏にせみの鳴き声もきこえずでした
秋を告げてくれます虫の声もきこえず
季節の風情も時代の流れの中... 異常な夏
の中より味わうこともなく 消えつつあるのでしょうか?
7月の初めより 夏風邪をこじらせてしまいノカ月ぐら
い 体調がすぐれぬ日々が続きました...
食欲もなく だるくて動きたくなく どうすることも
できずでした... 喘息となってしまいました...
鼻詰... 強いくすりなどで少しづつ元気となってきた
様ですがいつもの自分ではない様です
身体を冷やすことがいけないこと 氷を入れて冷
たくして 冷たくておいしいと思いつながら常のようです

就寝中のエアコンも29°ぐらいが適温……少し汗ばむ
ぐらいが丁度よい (若い方とはちがうことと思いますが)

加減であることも教えて頂きました 素直に
実践致しております!! ねじこちはとてと良好です

自分の大きな身体を労わることもなくの自々のように
思いました 敬老の日も年を重ねてゆくにつれ
て思いが変ってきています 誰しも人生の最後まで
元気で遊び続けていけるということも思うようには還られ
ていけないことと試してみます。

若い家族にもなるべく迷惑や心配もかけない
様に自分のことは自分が責任なのです すべてことは
自分のせいのように思ってみます。

明日ありと思う心の伏桜
夜半に嵐の吹かぬものは
親鸞聖人
さんの夢のおことばです!!

いつ何が起きるか分からぬこと (この頃は特にそんな風に)
いつもいつも一分一秒と心に止めてゆ 思います
ちねばと 思っています……

今日もあついで一日でございました…が
変らぬ無事の一日を過ごすさせて頂いており
ます。今日も尊い妙薬の守護を頂い
ております。ことのおかげさまのおれのご挨拶を
申す夜の読経でございます
ありがとうございますと低頭の合掌です
そしてご先祖さまと今日の有りかたさの
よろこびであつたりうれしみの会話を致します
中で感動の涙が流れます
こんな思いにかられますのも法々經の学びより
でございます。素直にいよりの喜びでござい
ます。ありがとうございますと何度と申します
よろこびは幸福せはばいうれさいはいといふと
申しております。心ゆたかな老後を送る上で
心の財となってゆくようによろこびの日常を大切に
いかけてゆきたく存じます。

南無妙法蓮華經

合掌

< 9月の行事予定 >

- 9月13日(土) 10:00~ 宗祖日蓮大聖人龍口報恩会
鬼子母尊神) 祈禱会
七面大明神
- 9月23日(火) 13:00~ 秋季彼岸中日法要会

< 9月 住職の予定 >

寺院に於いて法務

御参拝される時は電話を入れて下さい
留守の場合もあります。

< 9月の予定 >

9月6日(土)	各々の時間で	清掃、準備
↓	↓	↓
12日(金)		
13日(土)	法要後	片付け、準備
14日(日)	各々の時間で	清掃、準備
↓	↓	↓
22日(月)		